そら・うみだより（学年だより）

第７号

令和８年１０月１９日
北区立さくらだこども園

もうすぐ、運動会です！

９月に、「僕たちも、前の年長さんみたいにリレーやバルーンがしたい！」「今年もさくらだこども園のみんなで運動会がしたい！」という子どもたちの思いで始まった、運動会への取り組み。子どもたちは、リズムやバルーン、リレーなど、楽しみながら、自分の力を発揮しています。取り組んでいくうちに、「かっこいいところを見てもらいたい」「大成功させたい」「見てもらうの緊張するな」など様々な思いが聞かれるようになりました。少しずつ学級の仲間意識も出てきて、“自分たち一人一人が力を出し合うと大きなパワーになる”ということを感じながら、友達と力を合わせる楽しさや喜びを感じています。

土曜日は、いよいよ「うんどうかい ～みんなにげんきを！～ 」当日です。係や司会などの役割にも挑戦します。ここまで、みんなでする楽しさを感じたり、自分の役割を果たそうと頑張ったり、めあてに向かって力を出したりする姿がたくさん見られます。当日は、緊張する様子もあるかと思いますが、温かく見守っていただき、終わった後には、たくさんたくさんよかったところを伝えてください。

司会・係

友達と声を掛け合って練習をしたり、園内の先生に司会の練習を聞いてもらったりして自信がついていきました。みんなでお辞儀や声をそろえるには、どのようにしたらよいのかを考えながら取り組んでいます。

リズム・バルーン

リズムは、子どもたちが大好きな「勇気１００％」の曲に合わせて踊ります。繰り返し踊る中で、「掛け声が合うとうれしいね」「腕をぴんと伸ばすとかっこいいね」と、掛け声を合わせたり手を伸ばしたりすることも意識するようになりました。

また、友達と考えを出し合ってグループごとに決めたポーズは、“自分たちで考えたポーズだ”ということがうれしく、自信をもって踊る姿が見られます。

バルーンでは、始めのうちは、みんなの動くタイミングが合わなかったり、気球という技では、うまく膨らまなかったりしました。みんなでどのようにするとうまくいくかを考えてみると、「笛の合図をよく聞こう！」「みんながしっかり両手を頭の上まであげたらいい！」「気持ちを合わせよう！」という意見が出てきました。バルーンを楽しむ中で、友達と一緒に取り組む充実感や、“技を成功させたい”という目的をもって力を合わせて取り組む楽しさを感じています。

リレー

夏休み前から、朝の支度後に学年でリレーをしたり、好きな遊びの時間にも「リレーをしよう！」と誘い合って遊んだりし、園庭で思い切り走ることを楽しんできました。繰り返しリレーをしていく中で、走る心地よさや自分が速く走れるうれしさを感じ、自分から取り組む姿が増えてきました。初めのうちは、自分のチームが負けているとやる気を無くしてスピードが遅くなる子もいました。しかし、対戦を重ねるうちに、“少しでも早く仲間にバトンを渡そう”“勝ちたい”という気持ちで、差がついていても最後まで一生懸命に走るようになりました。取り組み始めの頃と比べると、一人一人の走りが力強くなったと感じます。また、コーナーを回るときの走り方を考えて走ったり、バトンを落とさないように渡そうと意識したりする姿も見られるようになりました。

運動会の日には、最後まで諦めずに走り抜く姿やチームのために自分の力を出そうとする姿など、一人一人が力いっぱい取り組む姿に大きなご声援をお願いします。

おたんじょうびおめでとう！



＜そら組＞

＜うみ組＞